



さとう良

県政レポート 2022



ご挨拶

日頃より私の政治活動に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

お陰様で政治生活も今年で15年目を迎えます。昨年は、伝統と歴史のある栃木県議会において第115代副議長に県政史上最年少で就任させていただきました。これも偏に長年にわたる皆様のご支援の賜物と心より感謝致します。

世界を一変させた新型コロナウイルス感染症は、全国各地に深刻な影響を及ぼしております。さらには、国際秩序の根幹を揺るがすロシアによるウクライナ侵略等、国内外の難局が同時に複合的に発生する厳しい局面にあります。

栃木県においても、新型コロナの急速な感染拡大や原油価格・物価高騰が長期化の様相を呈するなど、県内経済及び県民生活は甚大な影響を受けています。

合わせて、頻発・激甚化する自然災害や家畜伝染病などの突発的な危機事象にも迅速かつ機

動的に対応することが求められています。引き続き、これら県政を取り巻く課題の解決にしっかりと取り組んで参ります。

県議会としても今任期も残すところわずかとなりました。これまでの経験を踏まえ、今後も栃木県、地元壬生町発展のため、全力で活動してまいりますので、引き続きの皆様の温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

県議会一般質問

令和元年度栃木県議会 第357回通常会議

- ① ブランド力の向上について
- ② いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会の開催に向けて
- ③ 栃木県庁働き方改革について
- ④ 資源循環型社会の構築に向けて
- ⑤ 結婚支援の取組について
- ⑥ キャッシュレス決済の推進について
- ⑦ 今後の観光振興について
- ⑧ 農村への誘客促進について

令和2年度栃木県議会 第367回通常会議

- ① 「いちご王国・栃木」の発展について
- ② 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応について
- ③ 文化芸術の振興について
- ④ 医療機関への支援について
- ⑤ リモートワークの促進について
- ⑥ 高校生の就職支援について
- ⑦ 森林資源の循環利用の促進について
- ⑧ かんぴょうの生産振興について
- ⑨ 国土強靭化の取組について
- ⑩ 県道羽生田上蒲生線の整備について

令和4年度栃木県議会 第387回通常会議

- ① コロナ禍の少子化対策
- ② アフターコロナを見据えた取組
1.今後の国際交流・海外誘客の展開について
2.文化芸術の振興
- ③ ぐるとち2022
- ④ 共生社会の実現に向けて
- ⑤ デジタルを活用した農業教育
- ⑥ わんぱく公園周辺地域の魅力向上
- ⑦ 都市計画道路3・3・901号おもちゃのまち下古山線の整備
- ⑧ とちぎスポーツ医科学センターを活用した部活動支援

▼ 紙面の都合上、質問・答弁の全容については栃木県公式ホームページをご参照ください。
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/pref_tochigi/WebView/rd/council.html



栃木県におけるとちぎ自民党議員会の実績

とちぎ自民党議員会では、毎年2度にわたり予算・政策要望を栃木県政に反映させ続けております。その結果、「経済」「環境」「保健医療」「農林業」「災害」「教育」「警察」始め各分野において着実に成果を上げております。

従事医師数(10万人あたり)

平成30年

208.1人



令和2年

236.9人

13.8%
増加

就業看護師数(10万人あたり)

平成30年

846.8人



令和2年

915.7人

8.1%
増加

障害者雇用率

平成26年

1.76%



令和3年

2.26%

28.4%
増加

製造品出荷額

平成25年

8兆1,795億円



令和元年

8兆9,664億円

9.6%
増加

林業産出額

平成28年

88億5,000万円



令和2年

101億3,000万円

14.4%
増加

農産物輸出額

平成27年

1億3,300万円



令和2年

3億1,100万円

233.8%
増加

堤防強化完了箇所(進歩率)

令和元年

0箇所



令和3年

266箇所

進歩率
44%

電力自給率

平成28年

27.4%



令和2年

77.8%

283.9%
増加

県立学校トイレ洋式化

平成30年

2,356基



令和3年

2,698基

342基
増加

特殊詐欺

平成28年

199件



令和3年

135件

32%
削減

壬生町におけるこの4年間の実績

新庁舎の建設

◆壬生町庁舎の老朽化に伴い、町民に親しまれる新庁舎の建設を実現しました。



区画整理事業(六美地区)

◆市街地の区画を整理し、県内初となるコストコ誘致を実現しました。

自然災害への対応

◆自然災害が多発する中、被害を受けた箇所の迅速な復旧と災害を未然に防ぐべく、更なるインフラ整備を実現しました。



圃場整備事業(下稲葉地区)

◆農業従事者の高齢化と担い手不足を背景に、農地の集積、大区画化を図り、農地の多面的な利用と営農の効率化を実現しました。

壬生町における今後の課題

旧庁舎跡地の利活用

◆庁舎移転に伴い、人の賑わう拠点づくりに努め、商店街の活性化を図ります。



圃場整備事業

◆上稲葉・七ツ石地区、上長田地区など新たな整備を進めます。



区画整理事業

◆更なる区画整備の推進し、周辺道路の渋滞解消に努めます。



新たな産業団地の整備

◆企業誘致と新たな雇用を生み出すべく、新たな企業団地を造成します。



みぶ道の駅周辺の整備

◆周辺施設の魅力の向上を図るため、新たなスマートインターフェース設置、パークPFIの導入に努めます。



スポーツ施設の整備

◆老朽化する体育館の更新や新たなグランド設置などスポーツ施設の充実に努めます。



さとう良 県政レポート

討議資料